

薄型・高輝度の70V型液晶ディスプレイを効果的に活用
中部国際空港に、デジタルサイネージシステムを納入

シャープは、70V型液晶ディスプレイを合計10台使用したデジタルサイネージシステムを、中部国際空港に納入しました。

本システムは、本体の奥行きを抑えた、明るい場所でも鮮やかな映像を表示できる薄型・高輝度タイプの70V型液晶ディスプレイを採用しています。中部国際空港駅と出発ロビーを結ぶ連絡通路に設置しています。当社のコンテンツ配信/表示システム「e-Signage Pro(イー・サイネージ・プロ)」の活用により、表示するコンテンツを効果的に切り換えたり、表示する時間帯によりディスプレイの電源を自動的にオン/オフするなど細かな制御が可能です。

今後、中部国際空港を利用する多くのお客様に向け、広告やイベント案内など、様々な情報発信に活用されます。

■ 「中部国際空港 連絡通路」 デジタルサイネージシステム

納 入 シ ス テ ム	・ 70V型液晶ディスプレイ <PN-R703×10台> ・ コンテンツ配信/表示システム「e-Signage Pro」
運 用 開 始	2014年6月(予定)



< 中部国際空港 連絡通路 >

本製品に関する情報は当社ホームページ「製品情報」をご覧ください。
<http://www.sharp.co.jp/business/lcd-display/>